



日本国際ローンテニスクラブ 会員の皆様へ

会員の皆様には、日頃からICの活動をサポートしていただき、心より御礼申し上げます。
これまでの活動をご報告申し上げます。

ICエクゼクティブ・コミッティー参加

この会議は年に2回パリで開催されます。IC会長、セクレタリー、会計、監査役、南アメリカ代表、北アメリカ代表、ヨーロッパ代表、アフリカ・南アフリカ代表、アジア代表から構成されており、その年度毎のIC予算及び方向付けなどを協議します。今年の第一回目は、例年通りフレンチオープン期間中の5月27日と28日にローラン・ギャロスにて行われ、下記の項目についての報告、及び議論がなされました。

- メンバー国に課す年会費をあげる計画。
- 8月にアメリカ・オーランドで行われたITFのAGMにて新しいDavis Cupのフォーマットについて議論され、決定したとの報告。ICを代表して出席したポール・マクナミー氏(オーストラリア)はICとしての反対意見を述べたが、2/3の票を持ち可決された。フェドカップも同じような道を選ぶと思われる、テニス界にとって大きな変化を及ぼすことは間違いない。ICは今後もテニスというスポーツの擁護者であるべきと話し合った。将来的にはITFのルール委員会に参加するのはどうかという意見が述べられた。
- ポーター・カップ、テニス・ゴルフ・チャレンジ、IC Week, IC Rod Laver Junior Challengeなど、予定されているイベントの進捗状況についての報告。
- 現在、ICのメンバー数は4,488人、内1,264人(28%)は女性で、3,224人(72%)が男性である。各国とも新しいメンバーの確保には問題を感じており、なんらかの改善策が求められる。
- キプロスと韓国がメンバーになることを希望しており、今後入会のプロセスを踏むことになる。
- ICスポーツマンシップ賞を誰に授与するかに関しては、かつての選手たちの中から候補者をあげてもらったことにした。実際にツアーを一緒に回っていた、元プレーヤー仲間の意見を集めて決定する見込み。

7月7日にはイギリス・ローハンプトンのLTA ナショナル・テニス・センターにて年に一度のAGMを開催。ほぼ40カ国が集まり、一年間の活動報告の他に、様々なIC イベント開催予定の調整を行った。



日本は7月に香港で行われた、そこで優勝すれば2020年秋にアメリカ・サンディエゴにて開催のIC Junior Challenge Worldwide Finalsに出場となるIC Junior Challenge のアジア地区予選に参加しました。この大会は本年度からRod Laver IC Junior Challengeと改め、ますます盛り上がっています。7月22日からの一週間、香港のHong Kong Country Clubで行われたアジア・オセアニア予選には日本から男子2名、女子2名が参加し、日本よりも一層暑い香港の炎天下で、お昼を食べる時間もないようなハードスケジュールの中、圧倒的な強さで優勝を決め、来年サンディエゴで開催予定の世界大会行きを手に入れました。長谷川采香選手はコート上でもコートを離れてもスポーツマンらしい振る舞いと皆が認める選手に授与されるスポーツマンシップ賞を受賞～ 彼女だけでなく、日本の選手全員の態度の良さは、言語の壁を乗り越えて、関係者の目に止まったに違いありません。



インドでのIC コロンバストロフィーであったアルゼンチンのRuis Maria Medus & Nataliaが来日し、坂井利郎メンバーがアテンド、鎌倉に案内されたそうです。近いうちにアルゼンチンとの友好試合を実現しようということになったようです。



昨年来日して皆様方と楽しい時間をすごされたICルクセンブルクから今度はルクセンブルク訪問のご招待をいただいております。来春にでも実現できたらと思っておりますのでご興味のある方は事務局までご連絡ください。

2019年度は引き続き各国ICと連携をとりながら、2020年のジュニア大会の準備を進めてまいります。ICのカレンダーを同封させていただきますので皆様ご興味がある企画がありましたらお知らせください。

(文章 吉井 みさ子)

ICジュニアアジア地区予選大会 参加者より

引率コーチ 長嶋 秀和

2019年7月IC Hong Kong 主催のAsia/Oceania IC Rod Laver Junior Challenge大会に日本チーム参戦し2013年、2015年のアジア、オセアニアゾーンでの優勝による世界大会の出場権獲得に次ぐ3回目を目指す大会となりました。目指すは2020年のアメリカ・サンディエゴでの世界大会です。歴史ある香港カントリークラブにて開催、今回の出場選手は、男子が駒形怜哉、石川真輝、女子が宮田萌芳、長谷川采香とそれぞれに力を発揮する活躍を見せました。試合は男女各シングル2試合、ダブルス1試合の計6試合で戦い、決着つかない時はミックスダブルスの10ポイントマッチタイブレークにて決着しました。初日の夜はフォーマルスーツとドレスで正装しレセプションパーティーに出席。友好的雰囲気、絆を深めているインドチームなどフレンドリーな雰囲気でのパーティーでした。2日目、午前中は試合のなかった日本チームのみキッズクリニックにコーチとして参加。8-10歳の恵まれない子どもたちとテニスをして、人への思いやりと感謝を感じる時間となりました。圧勝するなかで、対戦相手のテニス環境や、テニスに対する姿勢など、選手は刺激を受け、試合結果を超えてお互いのチームへのリスペクトを感じる交流がありました。

駒形選手

「今回の遠征でもたくさんの方と会話できコミュニティーケーションと取ることができました。」

石川選手

「改めてテニスというスポーツを通して沢山の国の人と仲良くなれてコミュニケーションを取れてすごいなと実感しました。」

宮田選手

”I thought it would be wonderful to be able to meet everyone and to enjoy through this sport of tennis.”

長谷川選手

「英語の大切さがとてもよく分かったので英語の勉強もしっかり取り組んでいこうと思います。」



深く哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。

市山 哲 氏(享年82歳)



International Lawn Tennis Club of JAPAN Newsletter

2019年 9月 No.8

Asia/Oceania IC Rod Laver Junior Challenge 2019 大会報告

遠征日程: 2019年7月22日(月)~7月26日(金)

会場: Hong Kong Country Club

参加国: 日本・香港・オーストラリア・パキスタン・インド

男子選手: 駒形怜哉 石川真輝

女子選手: 宮田萌芳 長谷川采香

引率コーチ 長嶋 秀和 吉井 みさ子

Asian / Oceania IC Rod Laver Junior Challenge 2019

Round Robin

HKTA Admin Tennis Tournament Planner Thu 25/7/2019 11:37
hkta.tournamentsoftware.com

Flag	1	2	3	4	5
1 Australia	X	1-5	0-6	0-6	5-1
2 Hong Kong	5-1	X	1-5	0-6	6-0
3 India	6-0	5-1	X	1-5	6-0
4 Japan	6-0	6-0	5-1	X	6-0
5 Pakistan	1-5	0-6	0-6	0-6	X

Standings	Pl.	Pts	Sets	Games
1 Japan	4	4	4-0	23-1
2 India	4	3	3-1	18-6
3 Hong Kong	4	2	2-2	12-12
4 Australia	4	1	1-3	6-18
5 Pakistan	4	0	0-4	1-23





International Lawn Tennis Club of JAPAN Newsletter

2019年 9月 No.8

The Compass IC Junior Challenge Worldwide Finals COMPASS ICジュニア・チャレンジ・ワールドワイド・ファイナル大会

会場: Estolle Hotel and Tennis Club

スケジュール

- 10月 5日(金)& 10月 6日(土)選手到着
- 10月 7日(日)チャリティイベント開催
- 10月 8日(月)大会1日目 観光 ウェルカムディナー
- 10月 9日(火)大会2日目 成田山観光
- 10月10日(水)大会3日目 着物着付け体験
- 10月11日(木)大会4日目 和文化体験(茶道、書道)
- 10月12日(金)大会5日目 表彰式 フェアウェルディナー
- 10月13日(土)選手チェックアウト



The Compass IC Junior Challenge Worldwide Finals 2018 JAPAN 試合結果

	India	Italy	Japan	South Africa	U.S.A.	Uruguay	Total
India		0	0	0	0	0	0
Italy	1		1	1	0	1	4
Japan	1	0		1	0	0	2
South Africa	1	0	0		0	0	1
U.S.A.	1	1	1	1		1	5
Uruguay	1	0	1	1	0		3

1位	U.S.A.
2位	ITALY
3位	URUGUAY

国際ローンテニスクラブ主催の国際テニス親善大会「The Compass IC Junior Worldwide Finals 2018」が千葉県東金市のエストレーレホテルアンドテニスクラブにて無事に終える事ができました。優勝はアメリカチームでしたが、どの参加選手も全力を出しフェアプレーのもと素晴らしいテニスを連日繰り広げてくれました。ご協賛・サポーターの皆様におかれましては、今回の大会開催にあたり多大なるご協力をいただきました事を心より御礼申し上げます。

今回来日選手だけでなく参加者全員にとっても生涯にわたる良き思い出になった事と思います。IC大会本部からはこれまでのIC Junior大会の中でもっとも企画に優れた大会だと好評いただき、大会関係者として一同企画冥利に尽きる思いでした。今回の大会にむけて選手・コーチたちからもテニスだけでなく、日本伝統文化(寺院観光、伝統音楽、茶道、書道、着物着付けなど)に触れ、日本という国を知る事ができたと言ってくれた事が深く印象に残っております。

ここで得た経験を通じて、事務局としても我々が愛するテニスを通じた社会貢献に向けてより一層邁進したいと心に誓った次第です。

40年前に先輩方が築かれ我々たちが受け継ぐべき、日本のテニス界の普及と社会貢献への思いを、次世代の選手たちに少しでも感じてもらい、10年後、20年後に彼ら自身が活躍してくれる事を願ってやみません。

これからも当団体の活動にご賛同いただける方々とともに、微力ながら日本のテニス界の発展と世界に誇れるテニス組織づくり運営に貢献できるよう尽力したいと思っております。

今後とも引き続きどうぞご支援いただけますよう宜しくお願いします。

日本国際ローンテニスクラブ
大会実行委員長 吉井 栄



